

共同開催公開講座



不登校・社会的 引きこもり ～原因と対処について～

「不登校」はどの子どもにも起こりうるもので、適切な対処が重要になります。また、明確な精神疾患によらず自宅にひきこもって社会参加をしない状態にある「社会的ひきこもり」も近年大きな問題となっています。

県立医大と福島学院大学の専門家と一緒に「不登校・引きこもり」について考えてみませんか？

参加費
無料

講演 1

医学的判断と介入について



不登校や社会的引きこもりの高齢化が最近ささやかれてきています。当事者も支えているご家族も、対応に途方に暮れるケースもあるかと思えます。

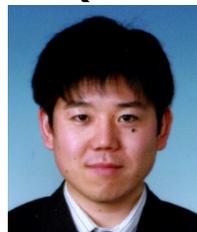
原因に人間関係などの心理社会的側面のみならず、ストレスを感じやすい生来のパーソナリティの問題が隠れていたり、なかには精神科疾患を発症している可能性もあります。時間をかけた方が良いのか、早期介入すべきなのか、見分け方や対応法をお伝えします。

福島県立医科大学医学部神経精神医学講座

准教授 **板垣 俊太郎**

講演 2

実存(存在する意味)を支えるために



“社会からひきこもる”という選択をとった彼らは、日々どのような体験をしているのでしょうか。

我々が彼らの心の機微について本人目線で追体験することは、彼らの存在する意味を支え、自らのペースと方法での歩みに奏功します。実存(存在する意味)を支えるという視点から、社会的ひきこもりについて考えてみませんか？

福島学院大学 福祉学部 こども学科

大学院心理学研究科

准教授 **佐藤 佑貴**

日時 **7月8日(日) 10:00-12:00**

場所 **福島県立図書館 講堂** (福島市森合字西養山1番地)

定員：**180名** (事前申込み制) 申込み締切：7月3日(火)

定員に達した場合は、締切日前に受付を終了いたします。お申込み方法は、裏面をご覧ください

参加申込み書

申込日 年 月 日

(申込み先)

公立大学法人福島県立医科大学 広報コミュニケーション室

担当 : 日野 優子

必要事項を記入し、左記申込み先まで

FAX : 024-547-1991

FAX またはメールでお申込みください。

Mail : koukai@fmu.ac.jp

FAX、メールをお持ちでない方は、

電話 024-547-1016 (平日9時~17時)

お電話をご利用ください。

フリガナ			
代表者お名前			
ご連絡先 ※締切前に定員に達した場合の ご連絡などのため、必ずいずれか ご記入ください	TEL		FAX
	メール		
医療機関の方は病院名を ご記入ください			
参加人数	人		
上記「ご連絡先」に、 メールアドレス を記入いただいた方のみお尋ねします。			
今後、本公開講座のご案内をメールでお送りしてよろしいでしょうか? ※メールをご希望の方は、予め koukai@fmu.ac.jp からのメールを受信 できるようにご設定ください	はい	いいえ	

会場（福島県立図書館）アクセス



福島県立図書館

〒960-8003 福島県福島市森合字
西養山1番地

●電車

福島交通飯坂線福島駅→「美術館
図書館前駅」下車（徒歩2分）

●バス

福島駅東口・9番バス乗り場より、
福島交通バス・市内循環2コース
（曾根田経由2コース）→「県立
美術館入口」下車（徒歩2分）

**駐車場台数に限りがございますので
できるだけ公共交通機関をご利用ください**